

しっかり

よりよく

休む・働く・子育てを楽しむ!

～ニュージーランドと岩手で考える働き方の明日～

開催日 2021年 **11月16日(火)** 13:30～16:00 (13:00～受付開始)

場所 **いわて県民情報交流センター(アイーナ)804B**

参加対象 企業および施設の経営者・人事労務担当者、一般労働者、行政関係者、その他興味のある方

定員 **会場75名またはZOOM参加**

参加方法 申込フォームまたはFAX・E-mailにより事前申し込み(会場は定員になり次第締切)

スケジュール

13:00 受付開始
13:30 開会
13:35 第一部：講演
14:40 第二部：リレー・トークセッション
15:55 行政説明
16:00 閉会

参加無料

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、内容を一部変更する可能性もございます。その際は、財団のホームページでお知らせ致します。



ZOOM 生配信 =チャット機能を使って、質問・感想 書き込めます!! =

[第一部] 講演 講師 **トニー・オйкаワ氏** (盛岡市出身、ニュージーランド在住)

演題 ワークライフバランスを支える社会風土

～ニュージーランドの8つのヒントから探る岩手の未来の姿～

1. 人口500万人の南半球の小国NZってどんな国?羊?ラグビー?実は…
2. ワークライフバランスは言い換えると…
3. 8つのトピックでNZにおける社会風土と制度を紹介(順不同)
4. 8つのヒントから探る岩手の未来への提言(質疑応答含む)

現地から
オンライン
LIVE 出演!



ファミリー・ファースト社会とは?

プロフィール

キウィ・ジェイ・アナ社 代表。http://kiwijana.com
ニュージーランド在住12年。公共経営学修士課程修了。希望郷いわて文化大使。岩手県出身。
息子が5歳の時に家族で移住。小中高と現地学校へ通わせながらNZの学校教育制度と地域社会や公共経営システムを研究。2011年にクライストチャーチ大震災を経験。2013年より、家族・教育・働き方・公共をテーマにした「新しい学びの旅 Educational Tourism」を提唱し、日本の若者や子育て世代のNZと日本の往来促進。2018年より、岩手県立大学社会福祉学部海外実地研修コーディネータを務める。加えて、岩手県や県内自治体との協働で、2019年ラグビーW杯開催記念事業をプロデュースし、2年間にわたり、ニュージーランド高校生チームの岩手県内遠征を実現し、釜石鶴住居スタジアムでの岩手県高校選抜チームとの交流試合や、社会福祉法人緑生園チームとの親善試合の開催等に尽力する。

[第二部] リレー・トークセッション

ニュージーランドで働くママ・組織運営のプロ・新時代の若者がワークライフバランスの今と未来を語ります。

パネリスト **グレイまり氏** 一関市出身、ニュージーランド在住 ※オンライン登壇
西尾卓樹氏 特別養護老人ホーム秀峰苑 施設長
渡部大基氏 岩手県立大学ソフトウェア情報学専攻 博士前期課程 1年

コメンテーター **トニー・オйкаワ氏**
コーディネーター **櫻幸恵氏** 岩手県立大学 社会福祉学部 准教授

お申込・お問合せ先

(公財)いきいき岩手支援財団 総務・健康支援課

盛岡市本町通三丁目19-1 岩手県福祉総合相談センター3階

TEL 019-626-0196 FAX 019-625-7494

E-mail: wlb@silverz.or.jp 財団 HP: http://www.silverz.or.jp/

